

<地域資源を活用した商品製造を行っている事例>

山梨県韮崎市「上ノ山・穂坂産業導入地区」

○ 韮崎市の「上ノ山・穂坂産業団地」では、立地する飲料・たばこ・資料製造企業において、地域の農産物(ブドウ)を使用したワインを製造しており、地域農業の振興に寄与。また、地元から7名を雇用(全体15名)し、地元雇用に貢献。

韮崎市の農業概要

韮崎市は、山梨県の北西部に位置し、市の総面積の64%を山林が占める山岳盆地である。川沿いの地域においては水稻栽培が盛んに行われ、畑地帯においてはモモやブドウなどの果樹栽培が盛んに行われている。

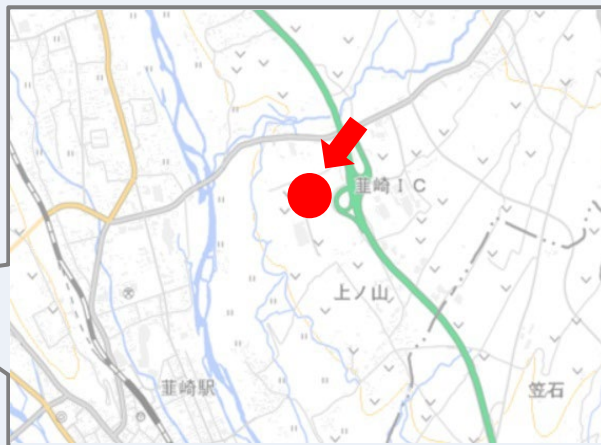
ブドウ栽培については、市内の小規模ワイナリーと連携し、地域の特産品として農業振興の取組を行っている。

韮崎市実施計画の概要

- (1)地区名:上ノ山・穂坂産業導入地区
- (2)団地名:上ノ山・穂坂産業団地
- (3)策定年度:平成21年度
(最終変更:令和5年度)
- (4)計画策定主体:韮崎市
- (5)施設用地面積:12ha
- (6)操業企業数:8社

位置図

山梨県韮崎市



出典:国土地理院HP

企業の立地状況



【上ノ山・穂坂産業団地の状況】



【地元の食材を使った製品】



業種名	立地面積(ha)	操業年度	従業員数(人)	地元従業員数(人)
化学工業	3.2	H24	106	97
印刷・同関連業	2.3	H25	27	27
輸送用機械器具製造業	1.5	H30	130	46
飲料・たばこ・飼料製造業A社	0.07	H29	2	2
飲料・たばこ・飼料製造業B社	0.6	H31	13	5
情報通信機器器具製造業	0.5	R5	317	278
電気機械器具製造業	1.5	R5	329	220
業務用機械器具製造業	0.1	R5	5	5

【立地条件】

中央自動車道 韮崎ICから約0.3km、国道141号線から約1.3km